

エコキャップ運動 テキスト 3

* エコキャップ運動と地球温暖化 *



Photo credit: Masaaki Nakajima



写真提供: 名古屋大学環境学研究所・防災圏域研究系



NPO法人
エコキャップ推進協会

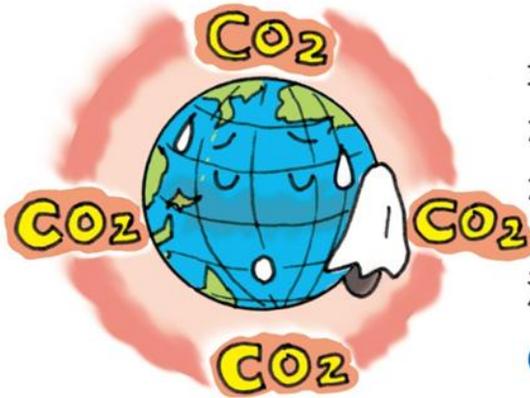
エコキャップ運動テキスト目次

* エコキャップ運動と地球温暖化 *

| | |
|-------------------------------|---|
| CO ₂ の削減について考えてみよう | 2 |
| 温暖化が進むと | 3 |
| 世界中の人々が日本人と同じような暮らしをしたら | 4 |
| 産業革命以降人為的に発生した温室効果ガス | 5 |
| 現在の地球への影響 | 6 |
| CO ₂ 削減の解決方法 | 7 |

CO₂の削減について考えてみよう

地球^{おん たん か}温暖化^{おん たん か}ってなに？



地球をとりまく大気は毛布の役割。ないと寒くなってしまいますので、大事な存在です。

温める役割をする大気の代表がCO₂ (二酸化炭素^{にさんかたんそ}) です。

『温室効果ガス』
といいます。

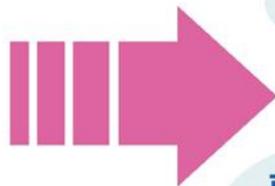
でも、毛布が厚すぎると、暑くなりますよね？
CO₂ ^ふが増える (= 毛布があつくなる) と地球が暑くなってしまいます。

これが^{おん たん か}温暖化^{おん たん か}です。

実際に平均気温は・・・

世界ではこの100年間で **0.7°C** ^{じょうしやう}上昇
日本ではこの100年間で **1.0°C** 上昇

おん だん か
温暖化が
進むと...



い じょう
異常気象

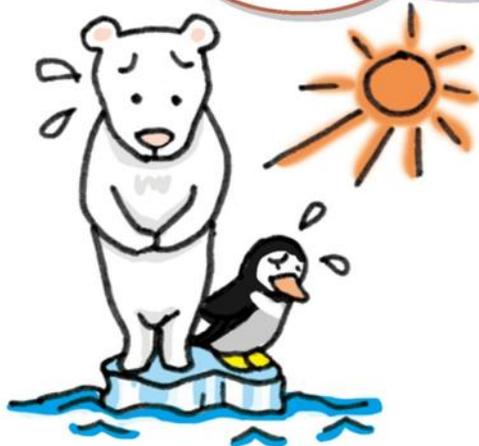
さ ばく
砂漠化

森林の
しょう めつ
消滅

南極の氷がとけ
海面が上昇

生物種の
ぜつ めつ
絶滅

ツバルやキルギスでは、
すいぼつ けいこく
水没の警告がされています。



日本でも海面がおよそ
1m 上昇するだけでも、
90 兆円以上の被害が
出るといわれています。

2100年には...

地球全体で...

じょう しょう
気温上昇が最大 **3.8°C**
海面上昇が最大 **82cm**

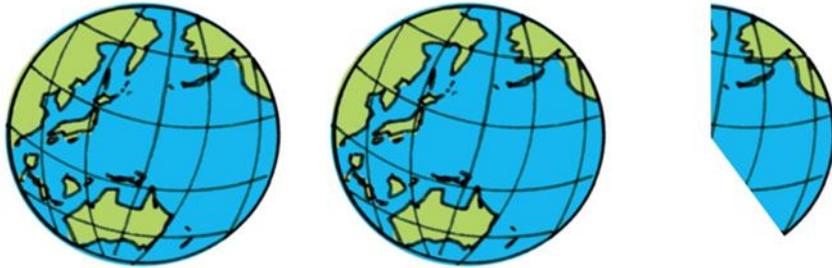
(IPCC 第5次報告書より)

日本では...

じょう しょう
気温上昇が最大 **4.4°C**

(2014/6/6 環境省発表)

世界中の人々が日本人と同じような暮らしをしたら



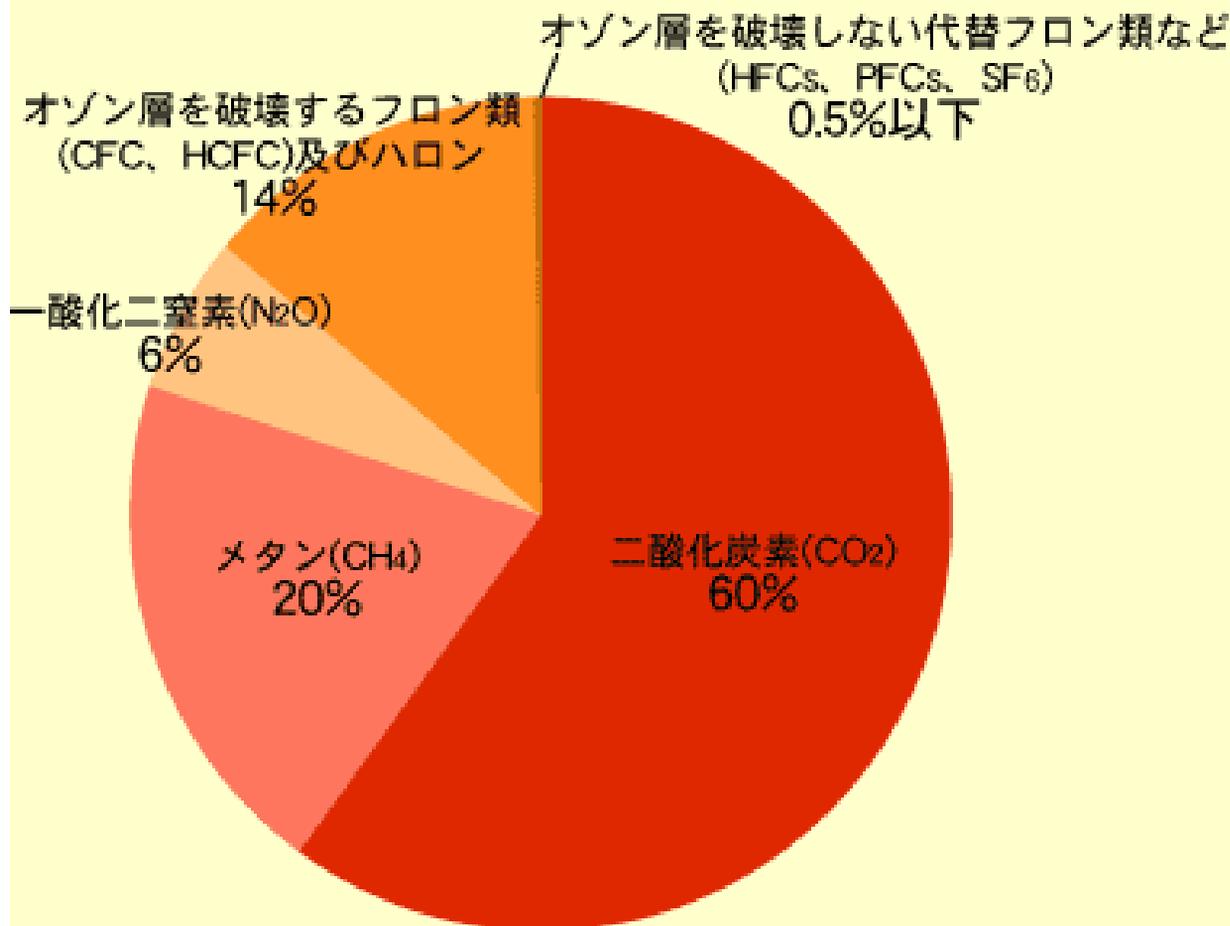
世界中の人々が日本人の^くような暮らしをしたら
地球約 2.4 個分の資源が必要です

日本の CO₂ の^{はい しゅつ りょう}排出量は世界第 5 位。

**キャップ[°]430 個を燃やすと
3.15kg の CO₂ が発生**

日本人(1人)が1年間で捨てるゴミを
燃やすと109kgのCO₂が発生します。

産業革命以降人為的に排出された 温室効果ガスによる地球温暖化への寄与度



出所) IPCC第3次評価報告書第1作業部会資料より作成[2001]

日本人1人が1年間に捨てるゴミから発生するCO₂は...

約75.25kg

出典) 温室効果ガスインベントリオフィス

キャップ430個をゴミとして燃やした時に発生するCO₂は...

約3.15kg

現在の地球への影響



Photo credit: Masaaki Nakajima



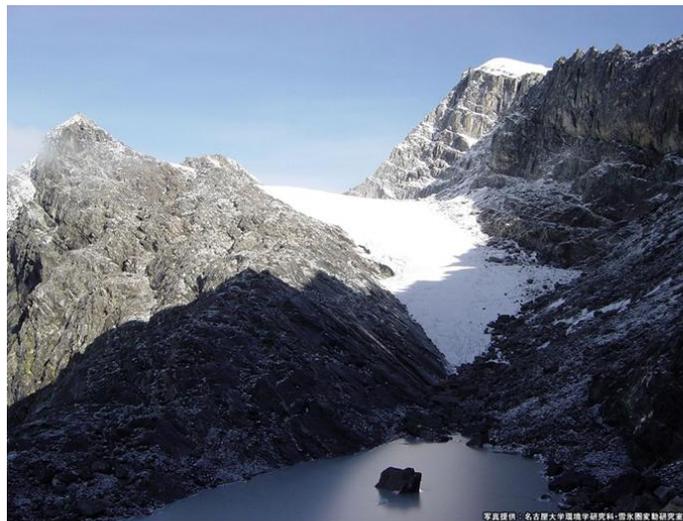
Photo credit: Masaaki Nakajima

南太平洋にある島国ツバルは、国内で一番高い場所でも海拔5mくらいです。温暖化で海面が上がると、島の内側から海水がわき出て、町が水に沈んでしまいます。

2002.5, Masaaki Nakajima 全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより



1978年5月30日



2004年8月21日

1978年には大きかった氷河が、2004年には溶けて小さくなってしまっています。右側の写真の下の方に見えるのは、湖です。気温が高くなってしまったため、凍らないのです。

写真提供: 名古屋大学環境学研究科・雪氷圏変動研究室

全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより

CO2削減の解決方法

地球温暖化は人類にとって切実な問題です。気温の変化がもたらす、気象の変化を実感されている方も多いと思います。

黒潮の流れの変化、日本ではなかった竜巻や局地的な豪雨、北海道にも台風や局地豪雨が発生しています。

南太平洋にある島国ツバルは、国内で一番高い場所でも海拔5mくらいです。

温暖化で海面が上がると、島の内側から海水がわき出で町が水に沈んでしまいます。

左のシミュレーションは、このまま温暖化が進めば日本も水没することを示した図です。

CO2削減は、国や企業だけの問題ではなく、地球のすべての人々が意識しなくてはならない重要な課題です。

資源のない国である日本は、率先してこの問題の解決をしなければなりません。

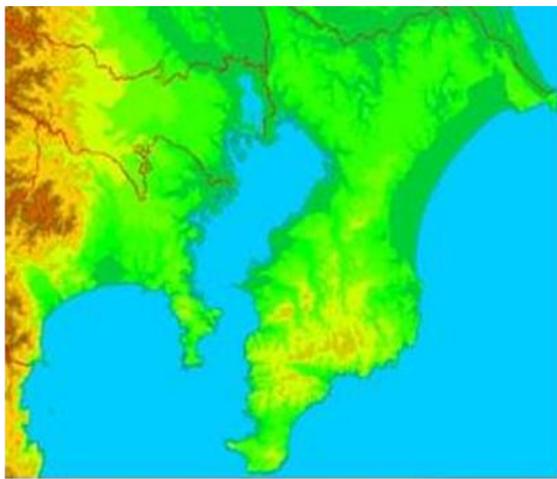
生活の中でもCO2を削減するには、混ぜればゴミですが分別すれば資源になることを考えなくてはなりません。

この地球は、現代人だけの物でなく、未来の子々孫々に引き継がなくてはならない財産です。

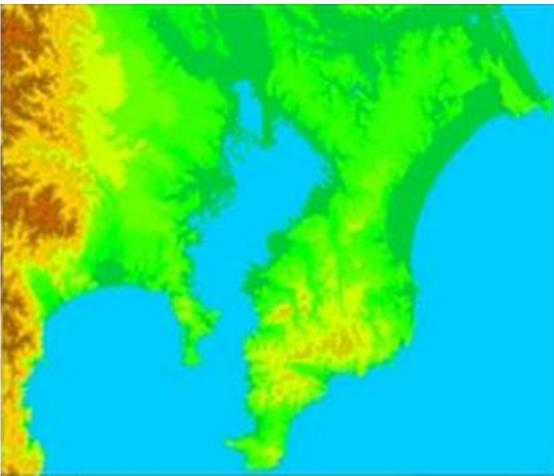
某大統領は「自国の経済優先！」と一番CO2を排出している国でありながら、パリ協定を離脱するなど地球を危機に晒しています。

発展途上国も一時期は「産業革命以来、先進国は経済発展の為にCO2を出したり、公害もあっただろう！」と言っていましたが、積極的にこの問題解決に取り組みはじめています。

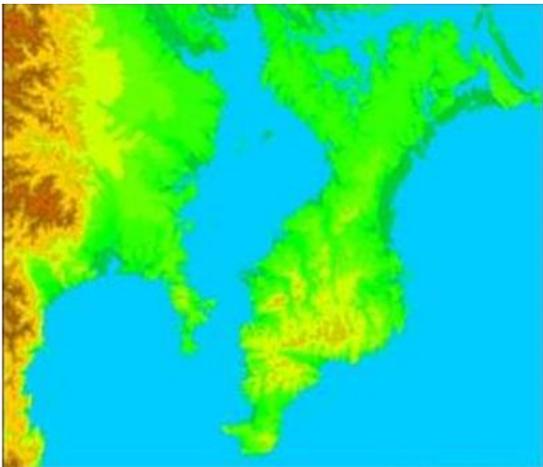
混ぜればゴミ。分別すれば資源であることを考える必要があります。



現在の海岸線



海岸線上昇 1m



海岸線上昇 5m